

平成30年度高知県文化財団事業報告

1 平成30年度事業報告

高知県から指定管理者制度に基づく指定を受けて、①美術館、②歴史民俗資料館、③坂本龍馬記念館、④文学館、⑤埋蔵文化財センターの管理運営を行い、一層の県民サービスの向上と経営の効率化の視点に立った運営に努めた。また、芸術文化活動の振興に資する多様な事業や埋蔵文化財発掘調査を実施した。

(1) 総務部

ア 文化振興事業

(ア) アーツカウンシルを核とした発表の機会の創出等

a 発表の場の創出

事業名	内容／講師等	開催日	参加者数
こうち安心安全フェア 2018	にじみ絵でつくるポストカード ／川村 愛	H30. 6. 2(土)～	26人
	和紙で遊ぼう！ ／ふたりっこプロデュース	H30. 6. 3(日)	20人
高知城夏のお城まつり	本格体験！手裏剣道場 ／日本抜刀道連盟高知支部興武館	H30. 7. 13(金)～ H30. 7. 16(祝)	645人
平成30年度高知県高等学校演劇部夏期舞台技術講習会	県内の高等学校演劇部員に対し、発声や演技する際の身体や演技に関するワークショップ／高山力造	H30. 8. 1(水)～ H30. 8. 3(金)	100人
人形浄瑠璃文楽レクチャー公演	人形浄瑠璃のレクチャー ／吉田玉翔 他	H30. 8. 27(月)	196人
ハイバイ「て」公演	演劇公演／ハイバイ (劇団)	H30. 9. 7(金)～ H30. 9. 8(土)	257人
東京キャラバン in 高知	2015年を皮切りに、これまでに多くのアーティストを巻き込み、日本全国から地球の反対側（リオデジャネイロ）までを巡り、展開してきた「東京キャラバン」の高知公演 ／高知県庁正調よさこいクラブ、カポエイラ バトゥーキ ジャパオ高知、ふたりっこプロデュース、繁藤雅陽会、山田太鼓伝承会	H30. 9. 16(日)	約450人
高知城秋のお城まつり (場所：高知城歴史博物館3F)	ミュージアムコンサートの開催 ／坂野志麻 グレイグース サンドイッチパーラー	H30. 9. 21(金)～ H30. 9. 24(月・祝)	86人 117人 70人
全国映連フェスティバル×シネマの食堂	映画宣伝についての講演／渡辺尊俊	H30. 10. 13(土)～ H30. 10. 14(日)	約70人

香南市まちづくり協議会	香南市まちづくり協議会による防波堤の下絵／なかひらじゅんこ、林田芽依、日浦海	H30. 11. 8(木)	—
コラボレーション企画「光と闇」	ひょうたんランプの展示／公文靖	H30. 11. 22(木)～ H30. 11. 25(日)	—
	キャンドルワークショップ／藤岡さわ	H30. 11. 22(木)～ H30. 11. 25(日) H30. 12. 1(土)～ H30. 12. 2(日)	68人
	ひょうたんランプの展示／ひょうたんマジック	H30. 12. 1(土)～ H30. 12. 2(日)	—
「すさきでおどろう。家族でおどろう。」パフォーマンスワークショップ	親子とのダンスワークショップ、パフォーマンス／ホナガヨウコ	H30. 12. 4(火)～ H30. 12. 10(月)	117人
れきみんのお正月	吟詠と剣詩舞の共演 ／野中秀鳳、野中秀宗、谷田姿城、若柳美重司、林霊山	H31. 1. 3(木)	28人
博物館に初もうで	特製の手漉き土佐和紙を用いた高知ならではの「土佐凧」作りワークショップ／野市町土佐凧保存同好会	H31. 1. 3(木)	11人
Art nest YOMO Opening exhibition	Art nest YOMOのオープニングを飾る展覧会／北村和也	H31. 1. 19(土)～ H31. 2. 17(日)	104人
組踊ワークショップ	一般公募の方を対象にした沖縄伝統芸能「組踊」のワークショップ ／嘉数道彦、仲村逸夫	H31. 1. 22(火)	50人
劇団衛星「珠光の庵」	茶室で行う演劇公演／劇団衛星	H31. 1. 27(日)	50人
土佐のおきゃく2019 オープニングイベント	RM-1Ω (通称：餅まきマシーン リョーマくん) による餅まき／KOSUGE1-16	H31. 3. 2(土)	—
高知城歴史博物館2周年イベント「城博の日」	土佐い草と畳についてのミニレクチャー&サシェ(香り袋)づくり ／じゃばかる	H31. 3. 3(日)	12人
	土佐打刃物の研ぎ体験&ミニレクチャー／土佐刃物流通センター		5人
	土佐和紙でひな飾りや郷土玩具をつくらう！／造形教室		21人
	土佐のヤマモモの木で桃の花のマグネットをつくらう！／KOSUGE1-16		12人
人形浄瑠璃文楽 安田町公演	「壺坂観音霊験記」の解説、上演 ／吉田玉翔	H31. 3. 21(木・祝)	375人

b 人材育成事業

アートマネジメント講座

開催日	内容	講師等	参加者数
H30. 6. 30(土)	アートマネジメント講座Vol.1「あなたの活動に文化芸術はどう貢献できるのか？」 『地域アートプロジェクトの役割と可能性』 講演・質疑応答・意見交換	加藤種男氏 (クリエイティブ・ディレクター)	43人
H30. 9. 9(日)	アートマネジメント講座Vol.2「あなたの活動をより多くの人に知ってもらうには？」 各活動プレゼンテーション・意見交換	宿毛観光市民ガイドの会／竜串トロピカル実行委員会	18人
H30. 11. 4(日)	アートマネジメント講座Vol.3「文化芸術のイベント準備・運営を学ぼう！」 実際に行った写真展示の活動報告・意見交換	宿毛観光市民ガイドの会	8人
H31. 1. 27(日)	アートマネジメント講座Vol.4「地域における文化芸術イベントを知ろう！」 KOCHI ART PROJECTS (KAP) の事業報告会見学	KAP採択団体	9人
H31. 2. 23(土)	アートマネジメント講座Vol.5「あなたの活動の隠れた魅力を探してみよう！」 講演・質疑応答・意見交換	齋藤努 (高知県文化財団)	17人

c 情報発信事業

アーツカウンシル高知ホームページにある高知の表現者の情報をデータベース化した「芸事図鑑」に62団体を登録

d 文化芸術事業に関する相談事業

文化芸術に関する相談を、電話やメール・面談により75件行った。

(イ) 情報誌の発行、広報活動

a 「高知県文化財団ミュージアムスタンプラリー」の発行・配布

高知県文化財団が指定管理者として管理運営を委託されている県立美術館をはじめとする5つの施設が、夏休みに行うプログラムを子供向けにまとめた印刷物を作成し、県内全小学校の児童等に配布した。施設のスタンプラリーも実施し、集めたスタンプ数に対して、年間ミュージアムパスポートや各施設のオリジナルグッズ等を進呈した。

b 「(公財) 高知県文化財団ミュージアム・イベントガイド」の発行・配布

高知県文化財団が指定管理者として管理運営を委託されている5施設と文化財団総務部が行うイベントをまとめたリーフレットを作成、配布した。

(ウ) 子どもを対象としたアウトリーチ事業

幼少時から芸術文化に親しむ機会を提供することと、各施設の広報宣伝を目的に、イオンモール高知を会場にしたワークショップ(「Bunkazaidanこどもクラブ」)を開催した。

開催日	内容	講師等	参加者数 (延べ)
H30. 4. 28 (土)	母の日にあげよう！フェルトでつくるお母さんブローチ	三本桂子	55人
H30. 6. 9(土)	クッキーのようなマグネットをつくろう♪	あきやまひろみ	103人
H30. 8. 4(土)	エコ・キャンドルをつくろう！	藤岡さわ	68人
H30. 10. 27(土)	ぶらぶらカプセルおばけをつくろう	なかひらじゅんこ	77人
H30. 12. 16(日)	クリスマスこどもコンサート	マム・カルテット	90人
H31. 2. 2(土)	まいぶん出前考古学教室	高知県立埋蔵文化財センター	69人

イ 高知県芸術祭開催事業

県民の文化芸術に接する機会を増やし、県民自ら参加する文化芸術活動の促進に努め、文化の息づく郷土づくりを進めるため第68回高知県芸術祭を開催した。9月16日にはオープニングイベントとして「東京キャラバン in 高知」を、12月11日には、メインイベント「チェコ・フィルのヴィルトゥオーゾ競演！」を開催。

その他、《地域×アート》をコンセプトに高知県内で開催される文化芸術活動を助成する「KOCHI ART PROJECTS (KAP)」、「第47回高知県芸術祭文芸賞」等の事業を実施した。

芸術祭開催期間：H30. 9. 15(土)～12. 16 (日)

(ア) 芸術祭参加事業数 [() 内は前年度数]

行事区分	事業数
助成事業 (KAP)	15 (12)
主催事業	3 (3)
共催行事	25 (19)
協賛行事	61 (60)
計	104 (94)

(イ) 参加者数 [() 内は前年度数]

行事区分	参加者数
助成事業 (KAP)	6,205人 (5,348人)
主催事業	1,298人 (2,391人)
共催行事	154,369人 (152,422人)
協賛行事	107,648人 (91,038人)
計	269,520人 (251,199人)

(ウ) KOCHI ART PROJECTS (KAP) 助成事業

団体名	事業名	実施期日	分野	助成額 (千円)
なはり浦の会	古民家Art&Live	H30. 9. 16(日)～ 9. 30(日)	総合文化	300
八畝 Autumnfesta2018 実行委員会	八畝 AutumnFesta2018－八畝に 酔い この ふるさと に出会うー	H30. 9. 23(日)	演劇	300
竜串トロピカル実 行委員会	ShikokuサイハテTropical 2018	H30. 10. 7(日)	音楽	300
立川番所保存会	打楽器の祭典Vol. 4	H30. 10. 13日(土)	音楽	300
とさりゅう・ピク チャーズ	全国映連フェスティバル高知× シネマの食堂“映画と地域の未 来”について考える	H30. 10. 13(土)～ 10. 14(日)	映画	300
宿毛観光市民ガイ ドの会	宿毛のお宝アーカイブスプロジ ェクト	H30. 10. 16(火)～ 12. 8(土)	総合文化	300
旭オンリーワン芸 術祭実行委員会	第6回 旭オンリーワン芸術祭	H30. 10. 20(土)	総合文化	142
AiRLite Kochi	香北にアートを生む～古民家で のアーティスト・イン・レジデ ンス+インスタレーション	H30. 10. 25(木)～ 11. 29(木)	美術	300
山下豊写真展実行 委員会	山下豊写真展 足摺黄金糖2017	H30. 11. 1(木)～ 11. 18(日)	美術	85
SACHIKO フラメン コスタジオ	フェスタ デ エスパニョール レストランテとステージ	H30. 11. 4(日)	総合文化	300
バックヤードプロ ジェクト	インスタント “Kanta” ポー レート展	H30. 11. 9(金)～ 11. 18(日)	美術	300
ウィークエンドキ ネマM	わっしょい！ わっしょい、わっ しょい、祭りだ、わっしょい！ 「キネマM 豊穰祭」	H30. 11. 10(土)～ 11. 11(日)	映画	300
すさき芸術のまち づくり実行委員会	防災ママカフェ+『すさきでおど ろう。かぞくでおどろう。』パフ ォーマンスワークショップ	H30. 12. 1(土)～ 12. 9(日)	舞踊・ ダンス	300
しこくゲージュツ 遍路座	アートツーリズム～ゲージュツ 遍路in大月町～	H30. 12. 8(土)・ 12. 15(土)	美術	300
大学共同利用機関 法人 人間文化研 究機構総合地球環 境学研究所	地域の「ための」民謡づくりー 「たらしめことば」の語りとア ートの実践	H30. 12. 13(木)～ 12. 15(土)	音楽	150

(エ) オープニングイベント「東京キャラバン in 高知」

H30. 9. 16(日) 会場：高知県立美術館・中庭 来場者：約450人
メインイベント「チェコ・フィルのヴィルトゥオーゾ競演！」

H30. 12. 11 (火) 会場：高知県立美術館ホール 観覧者：371人

(オ) 文芸賞 [() 内は前年度数]

	応募総数	応募人数	文芸賞	奨励賞	佳作
短編小説	50 (43)	50 (43)	1	2	0
詩	60 (69)	60 (69)	1	5	5
短歌	315 (414)	119 (185)	1	5	5
俳句	640 (633)	140 (142)	1	5	10
川柳	500 (456)	108 (98)	1	5	9
計	1,565 (1,615)	477 (537)	5	22	29

ウ 文化事業に対する助成事業

(ア) 文化事業助成金

文化関係団体等の行う文化事業に対して助成金を交付し、県内文化の振興発展に努めた。

団体名	事業名	実施期日	分野	助成額 (千円)
大月町地域資源活用協議会	半月の神話	H30. 5. 5 (土・祝)	総合文化	330
土佐ジョン万会	第4回ジョン万次郎英語弁論大会	H30. 8. 3 (金)	学芸	300
土佐山田町合唱団	有澤一郎顕彰コンサート	H30. 11. 11. (日)	音楽	140
すてきなまち・赤岡プロジェクト	古民家再生を通じた土佐の伝統建築文化の体験と継承	H30. 8~H31. 3	伝統文化	300
高知戦争資料保存ネットワーク	地域住民による高知の近現代資料保存の取り組み	H30. 4~H31. 3	総合文化	176

(イ) 県内文化事業への名義後援

県内で実施される芸術文化事業へ名義後援を行った。

平成30年度後援事業：「第26回右城暮石顕彰全国俳句大会」他、5事業

(2) 美術館

開館25周年の節目の年を迎える平成30年度は、展覧会、ホール事業等を記念事業として通年で展開した。

企画展のうち、自主企画展として、1980年代に一世を風靡し、現在もなお美術界に影響を与え続けている「ニュー・ペインティング」の作品を当館の収蔵品から紹介した。巡回展として、世界的に活躍する写真家石川直樹の全貌を、また、近年再評価が進んでいる幕末明治期の浮世絵師月岡芳年の画業をそれぞれ紹介した。さらに、横浜美術館と連携し、単独展としてわが国でも有数の規模と内容を誇る同館の収蔵品から、フランス近代美術の名画とともにダリやマグリットなどシュルレアリスムの傑作を紹介した。

常設展では、当館の二大コレクションであるマルク・シャガール及び石元泰博の作品を、日頃の調査研究をもとに魅力的なテーマを複数設定し、それぞれ年間6回に分けて展示するとともに、その他の収蔵品の中からテーマに沿って厳選した作品や新収蔵品等を紹介した。

美術館ホールの自主事業としては、これまで培ってきた国内外のネットワークを活かして、優れた舞台芸術の単独又は共同招聘に取り組んだほか、スウェーデンとイギリスを拠点とする、

ジャンル横断型のユニットを招聘して長期滞在プログラムを実施し、製作した作品を開館記念日に発表した。また、市中の映画館では接することの出来ない多様な映画を年間2回、それぞれテーマを決めて上映した。

教育普及活動としては、美術と美術館に親しみ、楽しんでもらうために、展覧会等に関連した講演会、ワークショップ、定期的なギャラリートークを実施したほか、展示室、コレクション、専門スタッフといった美術館ならではの資源をこども達の育成につなげるため、学校と連携した活動（スクールプログラム）を館内外で積極的に進めた。

さらに、芸術文化創造・発表の場として、県民ギャラリーや美術館ホール等の貸出を行った。

ア 美術館利用状況

(ア) 展覧会等

展 覧 会		入館者 (人)	利用料金 (千円)	備 考
主 催	常設展 (コレクション展)	6,317	1,595	(主催展の入館者内訳) 一 般 : 17,124人 大 学 生 : 926人 小 中 高 生 等 : 2,677人 減免・招待者等 : 14,072人
	企画展	28,482	12,900	
	美術館ホール	4,069	2,837	
	計	38,868	17,332	
貸 館	高知県展	9,953	—	(ホールの入場者内訳) 一 般 : 1,531人 小 中 高 大 生 : 152人 減免・招待者等 : 2,386人
	スピリットアート展	5,103	—	
	ホルト・パワ文化展	4,218	—	
	こども県展	4,930	—	
	高知県女流展	4,455	—	
計	28,659	—		
美術館ホール		23,059	7,199	利用日数 : 147日
県民ギャラリー・企画展示室		58,801	6,997	利用日数 : 273日
会議室・講義室・創作室		—	104	件 数 : 11件
写真撮影等		—	76	件 数 : 37件
合 計		149,387	31,708	

(イ) その他の事業

	事 業 名	利用者数 (人)
館内	展覧会関連企画 (講演会、ギャラリートーク等)	1,815
	特別企画 (高知サマープロジェクト、開館記念日イベント等)	13,063
	舞台公演関連企画ほか	1,438
館外	出前びじゅつ講座	594
	出前クラシック教室	417
	出前演劇教室	84
	教員対象講座講師派遣	31
	舞台演劇・コンサート(共催)	2,142
計		19,584

(ア)+(イ) 利用者数総計 168,971人

イ 外部資金（助成金、補助金、賞金）

交付団体	交付先事業	金額(千円)
(一財)地域創造「地域の文化・芸術活動事業助成事業」	高知パフォーミング・アーツ2018 日本・オランダ国際共同製作「雅歌」	4,600
文化庁「文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等活性化事業)」	高知パフォーミング・アーツ2018 ①向井山朋子「HOME」 ②日本・オランダ国際共同製作「雅歌」 ③「東京ゲゲゲイ」公演 ④アーティスト・イン・レジデンス2018「ランダー&サイトル」(スウェーデン) ⑤出前演劇教室 ⑥出前クラシック教室	11,869 ①3,000 ②4,600 ③2,500 ④1,269 ⑤ 200 ⑥ 300
高知県教職員互助会「高知県教職員互助会助成事業」	高知サマープロジェクト2018「MQCHI SCRAMBLE(モチΩスクランブル)」	400
合 計		16,869

ウ 展覧会開催事業

(ア) 常設展（コレクション展）

a シャガール・コレクション展(第1展示室)

展覧会名	会期	日数	備考
「故郷」	H30. 4. 1 (日) ~ 5.13 (日)	43	会期：H30. 3. 23(金)から
「自画像」	H30. 5.15 (火) ~ 7. 1 (日)	48	
「音楽」	H30. 7. 3 (火) ~ 9. 2 (日)	62	
「動物」	H30. 9. 4 (火) ~11.11 (日)	69	
「恋人たち」	H30.11.13 (火) ~H31. 1.20 (日)	63	12.27(木)~1.1(火)休館
「花束」	H31. 1.22 (火) ~ 3.24 (日)	62	

b コレクション・テーマ展(第4展示室)

展覧会名	会期	日数	備考
「ドイツ表現主義の版画」	H30. 4. 1 (日) ~ 6.24 (日)	85	会期：H30. 3.21 (水・祝)から
「土陽美術会」(幕末維新博関連事業)	H30.10.18 (木) ~12.20 (木)	64	
「石元泰博写真展 建築家・磯崎新、内藤廣の仕事」	H30.12.23 (日) ~H31. 2.23 (土)	57	12.27(木)~1.1(火)休館

c 石元泰博コレクション展(石元泰博展示室)

展覧会名	会期	日数	備考
「国東紀行」前期	H30. 4. 3 (火) ~ 6. 3 (日)	62	
「国東紀行」後期	H30. 6. 5 (火) ~ 8. 5 (日)	62	
「HANA」前期	H30. 8. 7 (火) ~10. 7 (日)	62	

「HANA」後期	H30. 10. 9 (火) ～11. 25 (日)	48	
「シカゴ建築」前期	H30. 11. 27 (火) ～H31. 2. 3 (日)	63	12. 27(木)～ 1. 1(火)休館
「シカゴ建築」後期	H31. 2. 5 (火) ～ 3. 31 (日)	55	

(イ) 企画展

展 覧 会 名	会 期	日数	観覧者 (人)
「石川直樹 この星の光の地図を写す」 《巡回展》	H30. 4. 7(土)～ 6. 10(日)	65	6, 480
「横浜美術館コレクション展 王様の 美術館 フランス近代美術とシュルレア リスムの精華」《単独展》	H30. 6. 23(土)～ 9. 24(月・祝)	94	10, 314
「芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世 絵師」《巡回展》(幕末維新博関連事業)	H30. 10. 28(日)～H31. 1. 6(日)	65	7, 063
「ニュー・ペインティングの時代」 《自主企画展》	H31. 1. 19(土)～ 3. 24(日)	65	4, 625
観 覧 者 合 計			28, 482

エ 教育普及事業

(ア) 展覧会開催関連企画

a ギャラリートーク

展 覧 会 名	実施日等	参加者 (人)	備考
「石川直樹 この星の光の地図を写す」	H30. 4. 7(土)ほか全8回	365	手話通訳、英 語通訳付ガイ ド各1回
「横浜美術館コレクション展 王様の 美術館 フランス近代美術とシュルレア リスムの精華」	H30. 6. 24(日)ほか全8回	193	
「芳年 激動の時代を生きた鬼才浮世 絵師」	H30. 10. 28(日)ほか全6回	137	
「ニュー・ペインティングの時代」	H31. 1. 20(日)など全6回	117	
シャガール・コレクション展	土・日曜日 (通年) 全46回	132	
コレクション・テーマ展	土曜日 (会期中) 全21回	95	
参 加 者 合 計		1, 039	

b 講演会等

展 覧 会 名	実施日	内 容 等	参加者(人)
「石川直樹 この星の 光の地図を写す」	H30. 5. 26 (土)	・アーティストによる最新ヒマラヤトレ ッキング報告会 講師：石川直樹 (本展出品作家)	53
「横浜美術館コレクシ ョン展 王様の美術館 フランス近代美術とシ	H30. 6. 23 (土)	・記念座談会 講師：逢坂恵理子 (横浜美術館館長) ／藤田直義 (当館館長)	30

ユルレアリスムの精華	H30. 8. 19(日)	・記念レクチャー「最後の玉座から王様の美術館まで—横浜美術館西洋画コレクションの魅力」 講師：中村尚明（横浜美術館主任学芸員）	46
「芳年 激動の時代を 生きた鬼才浮世絵師」	H30. 11. 10 (土)	・サタデーレクチャー「芳年不肖の弟子—山崎年信の人と作品」 講師：中村茂生（高知大学非常勤講師）	18
「ニュー・ペインティングの時代」	H31. 2. 9 (土)	・記念講演会「具象絵画の新しい着地点を求めて—ニュー・ペインティングの作家たち」 講師：馬場駿吉（愛知県立芸術大学客員教授／美術批評家）	47
「石元泰博写真展 建築家・磯崎新、内藤廣の仕事」	H31. 1. 23(水)	・トークイベント「建築家内藤廣から見る石元泰博」 講師：内藤廣（建築家、東京大学名誉教授）、里見和彦（展示デザイナー、元高知県立牧野植物園普及課長） パネルディスカッションゲスト：影山千夏（元石元泰博フォトセンター長代理）	171
	H31. 2. 11 (月・祝)	・トークイベント「建築史から読み解く石元泰博」 講師：前田尚武（一級建築士／京都市美術館リニューアル準備室企画推進ディレクター）	36
参加者合計			401

c 展覧会関連イベント、ワークショップ

展覧会名	実施日	内容等	参加者(人)
「石川直樹 この星の光の地図を写す」	H30. 4. 7 (土)	・アーティストミニトーク&サイン会 【金高堂書店本店】 講師：石川直樹（本展出品作家）	70
「横浜美術館コレクション展 王様の美術館 フランス近代美術とシュルレアリスムの精華」	H30. 8. 18(土)	・「奥田弦、王様の美術館を弾く。」 演奏：奥田弦(ピアニスト)	152
	H30. 8. 4(土)	・親子ワークショップ「かわりばんこプロッタージュ」 講師：山本明子（画家、イラストレーター）	22
	H30. 9. 16(日)	・クラシック演奏会 演奏：昭和音楽大学同僚会高知県支部	131
「ニュー・ペインティングの時代」	H31. 2. 15 (金)	・関連映画上映会「バスキア、10代最後のとき」	165
参加者合計			540

(イ) 高知サマープロジェクト2018 「MUCHI SCRAMBLE(モチΩスクランブル)」

イベント名	開催日	内容	入場者(人)
展覧会	H30. 7. 1(日) ～ 9. 2(日)	・モチまきマシン「RM-1Ω」の公開制作、「餅？UF0？空飛ぶ○○目撃情報求む！！」コーナー開設、餅型お手玉づくり（不定期）	9,246
関連イベント	H30. 7. 22(日)	・練習餅まき（1回目）	80
	H30. 8. 11(土・祝)	・スクランブル・トーク①「土着文化とアート」 講師：KOSUGE1-16（本展出品作家）× 橋本誠（アートプロデューサー、（一社）ノマドプロダクション代表理事） モデレーター：斎藤努（高知県文化財団アーツカウンシル担当）	18
	H30. 8. 18(土)	・スクランブル・トーク②「贈与の文化とアート」 講師：KOSUGE1-16（本展出品作家）× 白川昌生（アーティスト）	27
		・練習餅まき（2回目）	60
	H30. 9. 2(日)	・餅まき大会【美術館ホール】	511

(ウ) 開館記念日イベント、お正月イベント

イベント名	開催日	内容	入場者(人)
開館記念日 イベント	H30. 11. 3(土・祝)	イザ！カエルキャラバン、少年王者館「アサガオデン～カタン・コトン」、ベジ・カフェほか	延4,339
	H30. 11. 4(日)	イザ！カエルキャラバン、防災植物教室、ベジ・カフェ、能楽入門と能舞台自由見学ほか	延4,641
お正月 イベント	H31. 1. 2(水)	新春初弾き	105
	H31. 1. 3(木)	池川神楽を舞う	881

(エ) 大学等からの博物館実習生等の受け入れ
博物館実習1人、インターンシップ6人

(オ) スクール・プログラム

a 出前びじゅつ講座

開催校名	実施日	参加者(人)
高知市立一宮中学校ほか全9校	H30. 4. 25(水)ほか全11日	594

b 出前クラシック教室

開催校名	実施日	参加者(人)
高知県立日高養護学校ほか全6校	H30. 10. 27(土)ほか全7日	417

c 出前演劇教室

開催校名	実施日	参加者(人)
田野町立田野小学校ほか全3校	H31. 2. 21(木)、2. 22(金)	84

d 学校団体鑑賞等受け入れ

受け入れ件数	実施日	参加者(人)
安田町立安田小学校ほか延38件	通年（延べ33日）	1,251

e 講師派遣

実施団体名	実施日	参加者(人)
土佐市教育研究会図工・美術部会ほか全3件	H30. 6. 13(水)、8. 1(水)、11. 21(水)	31

オ 石元泰博フォトセンター事業

(ア) 「深める」活動(保存管理、調査研究、収集)

館内ではプリント・フィルム等の内容確認及び整理作業を優先的に行い、その一方で公開用データベース構築のための基礎作業も進めた。また、館外では文献調査等を行った。

(イ) 「広める」活動(展示公開、著作権管理)

石元泰博展示室を拠点にコレクションを年6回の展示替で常設公開した。また、著作権の適切な管理などを進め、コレクション情報の部分的なウェブ公開にも努めた。

(ウ) 「つなぐ」活動(教育普及)

昨年度に引き続き、石元氏の母校である土佐市立高岡第二小学校等土佐市内の児童・生徒を美術館に招待したほか、波介小学校等土佐市の小学校への出前講座を実施し、石元氏の人間像を広く伝えた。

カ 美術館ホール事業

(ア) 舞台公演等

公演名	開催日	入場者等(人)
高知パフォーミング・アーツ・フェスティバル2018 向井山朋子「HOME」	H30. 4. 30(月・祝)～ 5. 12(土)	513
高知パフォーミング・アーツ・フェスティバル2018 日本・オランダ国際共同製作「雅歌」	H30. 7. 13(金)・14(土)	433
高知パフォーミング・アーツ・フェスティバル2018 「東京ゲゲゲイ」公演	H31. 2. 3(日)	389
アーティスト・イン・レジデンス2018 「ランダー&サイトル」(スウェーデン)	H30. 10. 8(月・祝)～ 11. 3(土・祝)	130
地域のアトリエ #01 老いと演劇「OiBokkeShi」 ①演劇公演『ポータブルトイレットシアター』 ②アトリエトーク『介護で役に立つ演劇の発想』、 『地域とアート・演劇・ダンス』 ③上映会『カメラマンの変態』+老いと演劇の公開 ワークショップ	①H30. 10. 23(火) ②H30. 10. 24(水) ③H30. 10. 25(木)	①81 ②54 ③78
池川神楽を舞う(再掲)	H31. 1. 3(木)	881
出前クラシック教室《館外》	H30. 10. 27(土)、12. 3(月) H31. 2. 7(木)、2. 14(木)、 2. 25(月)、2. 26(火)、3. 5(火)	417
出前演劇教室《館外》	H31. 2. 21(木)・22(金)	84

(イ) 定期上映会

事業名	開催日	入場者(人)
秋の定期上映会「カイエ・デュ・シネマが選ぶフランス映画の現在」	H30. 10. 27(土)・28(日)	257
冬の定期上映会「こども映画館」	H31. 1. 26(土)・27(日)	227
入場者合計		484

(ウ) 共催事業

事業名	開催日	入場者(人)
フェスティバル「演劇祭 KOCHI 2018」《館外》	H30. 6. 2(土)～7. 8(日)	1,120
フェスティバル「四万十川国際音楽祭 2018」《館外》	H30. 7. 1(日)～12.16(日)	1,022
東京キャラバンin高知	H30. 9.16(日)	563
シネマの食堂2018オープニング上映会	H30.10.13(土)	140
「白雪姫と七人のこびと」演劇公演	H30.12. 8(土)	149
ドキュメンタリー演劇ワークショップ	H30.12. 9(日)	17
第68回高知県芸術祭メインイベント「チェコ・フィルのヴィルトゥオーゾの競演	H30.12.11 (火)	371
アートマネジメント講座2018	H31. 1. 6(日)	44
第3回高知能楽堂まるごと見学会+能楽ミニ体験	H31. 1.13(日)	100
じゆう劇場「ロミオとジュリエット」から生まれたもの	H31. 1.25(金)	181

(エ) 舞台公演関連企画

事業名	開催日	参加者(人)
国際ダンスデー in 2018	H30. 4.29(日)	19
地域のアトリエ #00 「筆談会」@土陽美術会展	H30.10.21(日)	71

キ 文化芸術の海外拠点形成事業

当館は、長年にわたり国内外の優れた作品を紹介してきたことで日本の芸術発信拠点として認知されつつある。

平成23年度から、新たな価値を創造しうる海外アーティストの長期滞在制作プログラムを実施し、新たな文化創造と国際的な発信の拠点となる取り組みを進めている。

平成30年度は、スウェーデンとイギリスを拠点とするアーティストが約1ヵ月、高知に滞在し、地元のアртиストらとともに作品を創作し、発表した。

(3) 歴史民俗資料館

平成30年度は、「志国高知 幕末維新博」に関連した企画展4回を開催した。具体的には、春は高知・徳島県の安政地震・津波碑の拓本を紹介した「安政地震、幕末を揺るがす一土佐・阿波の地震・津波碑が語るもの一」、夏は幕末から明治の土佐で活躍し絵金と呼ばれた絵師・金蔵とその弟子たちの作品を取り上げた「絵金を継ぐものたち一当館所蔵初公開作品を中心に一」を開催した。秋は絵馬や民具から明治維新以降の高知県の生活や仕事の変化を取り上げた「維新が変えた庶民のくらし一絵馬や民具から読み解く高知の近代一」、冬は館蔵の郷土玩具コレクションを紹介した「郷土玩具にみる明治のおもかげ」を開催した。各企画展は、マスコミ等に取り上げられるなど注目された。

以上の企画展のほかに、「火縄銃の世界」、「西郷どんがやってきた」、「国史跡・岡豊城跡」、「おひなさま」などのコーナー展を5回開催した。

調査研究関係では、企画展に関する講座や研修会での講演の実施、明治維新以降の絵馬に描かれた高知県の近代の姿に注目した企画展パンフレット「維新が変えた庶民のくらし一絵馬から読み解く高知の近代一」、郷土玩具から明治のおもかげをたどった『郷土玩具にみる明治のおもかげ』を刊行した。また、調査・研究成果を掲載した『高知県立歴史民俗資料館研究紀要』第23号を刊行した。

当館は平成29年3月から約2年間開催された「志国高知 幕末維新博」の地域会場になって

いたことから、博覧会にあわせて上記の企画展を開催したほか、幕末維新期をテーマに連続して開催する企画展等を続けて観ていただくためのスタンプラリー、さらに国史跡岡豊城跡の詰に櫓（平成29年3月31日落成）をあげ、平成31年2月末まで一般公開し、県内外から多くの方に来場いただいた。

ア 利用状況

(ア) 展覧会

展覧会	入場者(人)	料金(千円)	備考
通常展示	5,028	577	(入館者内訳)
企画展	18,756	3,254	・有料一般 : 8,667人 (36.4%) ・小中高校生 : 3,199人 (13.5%) ・長寿減免者 : 11,918人 (50.1%)
計	23,784	3,831	

(イ) 貸室等

貸室等	利用件数	料金(円)	備考
民家	7件(230人)	6,920	学校団体等
多目的ホール	64件(3,662人)	35,990	講演会・校外学習・各種会合等

(ウ) 国史跡・岡豊城跡

催し等	来園者数	備考
岡豊城跡散策	21,811人	岡豊山歴史公園
さくらまつり	5,000人	(H30.3.31(土)、) H30.4.1(日)
長宗我部フェス	1,100人	H30.5.19(土)
計	27,911人	来場バス台数 141台

イ 企画展等展示関係

(ア) 企画展

企画展名	期間(休館日を除く開館日数)	観覧者数
安政地震、幕末を揺るがす —土佐・阿波の地震・津波碑が語るもの—	H30.4.28(土)～7.1(日) 65日間	4,815人
絵金を継ぐものたち —当館所蔵初公開作品を中心に—	H30.7.14(土)～9.17(月祝) 65日間 ※8/23 15時～、9/4臨時休館	4,737人
維新が変えた庶民の暮らし —絵馬や民具から読み解く高知の近代—	H30.10.6(土)～12.9(日) 65日間	4,209人
郷土玩具にみる明治のおもかげ	H31.1.2(水)～3.24(日) 82日間	4,995人
	合計 277日間	18,756人

(イ) 通常展示

展示室名	期間	観覧者数
3階総合展示室 2階長宗我部展示室	H30. 4. 1 (日) ~ H31. 3. 31 (日)	(企画展開催期間を除く) 79日間 5,028人

*休館日：H30. 12. 27~H31. 1. 1 臨時休館日：H30. 7. 2(清掃)、8. 23 15時~、9. 4、9. 30(以上、悪天候による)

(ウ) 通常展示 コーナー展

3階総合展示室

コーナー展名	期間(休館日を除く開館日数)	観覧者数
西郷どんがやってきた	H30. 9. 17 (月祝) ~ 12. 16 (日) 90日間	5,303人
千支の玩具 亥	H30. 12. 14 (金) ~ H31. 1. 27 (日) 39日間	2,656人
おひなさま	H31. 2. 2 (土) ~ 3. 17 (日) 44日間	2,383人

2階長宗我部展示室

コーナー展名	期間(休館日を除く開館日数)	観覧者数
火縄銃の世界	H30. 4. 28 (土) ~ 9. 30 (日) 153日間	10,162人
国史跡・岡豊城跡	H30. 10. 1 (月) ~ H31. 3. 31 (日) 176日間	11,372人

2階エントランスホール

コーナー展名	期間(休館日を除く開館日数)	観覧者数
前田博史写真展「かの桜」 ※多目的ホールを併用	(H30. 3. 24 (土) ~ 3. 31 (土)) H30. 4. 1 (日) ~ 4. 9 (月) 9日間	947人
前田博史写真展「桜萌ゆ」	H31. 3. 24 (日) ~ 3. 31 (日) 7日間 (H31. 4. 1 (月) ~ 4. 7 (日))	908人

(エ) フリースペース・ミニギャラリー展示(県民参加型展示企画)

利用目的	展示期間・日数	場所
向陽会画展	H30. 9. 9 (日) ~ 10. 14 (日)	フリースペース ミニギャラリー
鏡川写楽の会 写真展示	H30. 10. 15 (月) ~ 11. 15 (木)	フリースペース
土佐の宝蔵院流槍術パネル展	H30. 11. 30 (金) ~ 12. 5 (水)	フリースペース
第13回岡豊山フォトコンテスト 作品展示	H30. 12. 7 (金) ~ H31. 1. 14 (月祝)	フリースペース

ウ 教育普及関係

(ア) 講演会・講座・研究会

演題	講師	実施日	聴講者数
講演会 幕末の土佐・阿波の地震碑	日本石仏協会理事・土佐史談会理事 岡村庄造氏	H30. 5. 12 (土)	30人
講座 歴史を写しとる 一拓本のとり方	日本石仏協会理事・土佐史談会理事 岡村庄造氏	H30. 5. 12 (土)	19人

講座 地震・津波碑を残す —3D化プロジェクト—	高知コア研究所主任研究員 谷川 亘 氏	H30. 5.26 (土)	29人
講座 絵金とその弟子	当館学芸員 那須 望	H30. 8.25 (土)	36人
講座 福岡大演習絵馬を読み解く	当館学芸員 石畑匡基	H30.10.28 (日)	14人
講座 絵馬に見る明治維新後の庶民文化	当館学芸員 梅野光興	H30.11. 4 (日)	19人
講演会 土佐の民具に見る時代と社会 —農具と山林用具を中心に—	元神奈川大学教授 香月洋一郎氏	H30.12. 2 (日)	81人
講演会 郷土玩具と呼ばれるようになるまで ～郷土玩具は明治時代に発見された!～	日本郷土玩具の会会長 中村浩訳氏	H31. 1.26 (土)	50人

(イ) 公演

演 題	公演者	実 施 日	観覧者数
西畑 ^{デコ} 人形芝居「岩見重太郎大蛇退治」(前・後編)	西畑人形芝居保存会	H30.10. 7 (日)	108人

(ウ) ミュージアムトーク

ト ーク 名	担当者	実施日	参加者数
安政地震、幕末を揺るがす	曾我満子	H30. 5. 3(木祝)、6. 2(土)、6. 16(土) 計3回	47人
絵金を継ぐものたち	那須 望	H30. 7. 22(日)、8. 11(土祝)、9. 8(土) 計3回	27人
維新が変えた庶民の暮らし	梅野光興 石畑匡基	H30. 10. 6(土)、10. 20(土)、12. 1(土)、 12. 9(日) 計4回	43人
郷土玩具にみる明治のおもかげ	中村淳子	H31. 1. 2(水)、1. 3(木)、3. 2(土) 計3回	52人
コーナー展「火縄銃の世界」	野本 亮	H30. 5. 3(木祝)、5. 19(土) 計2回	45人
夜討ち朝駆けとは	野本 亮	H31. 1. 13(日) (夜間開館)	23人
闇にまぎれて来るモノ —神と妖怪—	梅野光興	H31. 1. 13(日) (夜間開館)	14人
仏像とひかり	那須 望	H31. 1. 14(月祝) (夜間開館)	8人
江戸時代と昭和のともしび	石畑匡基	H31. 1. 14(月祝) (夜間開館)	8人
		合計 19回	267人

(エ) 史跡めぐり・バスツアー

史 跡 巡 り ツ ア ー 名	同 行 者	実 施 日	参加者数
土佐打刃物の里を訪ねて 講師：溝渕博彦氏(当館資料調査員)	梅野光興、石畑匡基、 式地沙耶香	H30. 11. 23 (金祝)	27人

れきみんツアー 阿波の「いちばん」と勝瑞城 講師：須藤茂樹氏（四国大学教授） 重見高博氏（藍住町教育委員会）	岡本桂典、石畑匡基、 岩本佐代、吉田桃子	H30. 12. 22（土）	43人
---	-------------------------	----------------	-----

(オ) ワクワクワークなど（展覧会関連企画含む）

タイトル名	講師	実施日	参加者数
起震車体験	(起震車借受)	H30. 5. 3（木祝）	223人
歌舞伎メイク体験	那須 望	H30. 8. 2（木）、8. 12（日）	15人
近現代の史料にふれてみよう1. 2	石畑匡基	H30. 10. 27（土） ※11. 24（土）は参加者0人のため 実施せず	2人
土佐和紙漆喰張り子 いのししの絵付け	草流舎 田村多美氏	H30. 12. 15（土）	33人
消しゴムはんこで郷土玩具	asakozirusi 尾崎浅子氏	H31. 1. 19（土）	14人
合 計			287人

エ 学校教育関係

(ア) 学校来館対応

学習メニュー	校数	参加者数	備 考
体験学習	13校	576人	火おこし、勾玉づくり、甲冑体験など
解 説	17校	668人	長宗我部氏・昔のくらしの道具、通史など
ビデオ視聴	15校	1,011人	アニメ長宗我部元親・歴史に息づく進取と開明 など
自由見学	19校	1,258人	クイズを使った展示室見学を含む
岡豊山見学	16校	849人	職員による案内 自由見学など
計	(延べ80校) 実数35校	(延べ4,362人) 実数2,040人	借上げバス事業(1校)を含む 実数には引率者150人を含む

(イ) 出張派遣授業

月 日	学 校 名	主な内容	生徒数
H30. 5. 25（金）	国立大学法人高知大学	博物館実習事前指導（野本）	63人
H30. 6. 12（火）	南国市立久礼田小学校	体験学習「よろいかぶと」 （野本・石畑）	21人
H30. 7. 26（木）	高知市立横内小学校 放課後児童クラブ	体験学習「土佐の妖怪をかいてみよう」 （梅野、式地）	123人
H30. 8. 23（木）	キッズ チャレンジラボ （フジグラン高知）	土佐の歴史上の人物をビンゴで遊びなが ら学ぼう！（石畑、久保）	24人
H30. 8. 28（火）	高知市立高須小学校 放課後児童クラブ	体験学習「土佐の歴史上の人物をビンゴで 遊びながら学ぼう！」（石畑、久保）	82人

H30. 9. 19 (水)	佐川町立佐川中学校	社会科授業研修会「堺事件に学ぶ」 (野本)	96人
H30. 10. 1 (月) ~ H31. 3. 31 (日)	国立大学法人高知大学 人文学部	日本文化史Ⅱ (葬制の日本文化史) (石畑)	64人
H31. 2. 15 (金)	国立大学法人高知大学	「博物館経営論」集中講義 (岡本)	77人

(ウ) 職場体験の受け入れ

学 校 名	期 間	人 数
南国市立北陵中学校	H30. 5. 8 (火) ~ 5. 10 (木) 3日間	2人
南国市立香長中学校	H30. 5. 16 (水) ~ 5. 18 (金) 3日間	6人
高知市立一宮中学校	H30. 7. 4 (水) ~ 7. 6 (金) 3日間	1人
高知市立愛宕中学校・介良中学校	H30. 7. 10 (火) ~ 7. 12 (木) 3日間	5人
南国市立鳶ヶ池中学校	H30. 11. 14 (水) ~ 11. 16 (金) 3日間	3人
計6校	のべ18日間	計17人

(エ) 博物館実習の受け入れ

大 学 名	期 間	人 数
関西学院大学	H30. 8. 23 (木) ~ 30 (木) ※8. 27 (月) は休み 7日間	1人

オ 旧大柝高校活用・物部関連事業

事 業 名	内 容	実 施 日	参加者数
第7回物部旧大柝高校民俗資料一般公開	大学生・高校生の報告会、民具の実演と体験、民具を使った米作り、記録映像の上映、公開調査(昔の話を聞く)、物産販売	H30. 11. 10 (土)・ 11 (日)	254人

カ 地域との連携イベント

南国市や「土佐のまほろば地区振興協議会」など地域の団体と連携、協力して、歴史民俗資料館を会場に多彩なイベントを開催し、地域を盛り上げるとともに、来場者の入館誘導に取り組んだ。

イベント名	主 催 者	実 施 日	人 数
第9回 岡豊山さくらまつり (食1グランプリと同時開催) ※演奏、ダンスなどのステージ、クイズラリー等	岡豊山さくらまつり実行委員会 (当館、南国市、南国市観光協会、岡豊ふれあい館、土佐のまほろば地区振興協議会、岡豊の史跡を学ぶ会ほか)	(H30. 3. 31 (土)) H30. 4. 1 (日)	(4,000人) 5,000人
第9回 長宗我部フェス ※鉄砲隊の演武、ステージショー、岡豊城跡クイズ等	長宗我部フェス実行委員会 (構成メンバーは上記岡豊山さくらまつり実行委員会とほぼ同じ)	H30. 5. 19 (土)	1,100人

土佐のまほろばウォーク (4回)	土佐のまほろば地区振興協議会	H30. 4. 4 (水) 5. 4 (金・祝) 10. 20 (土) 11. 29 (木)	19人 20人 13人 21人
長宗我部元親RALLY ～冬の煌めき2days ※ライトアップ、夜間開館	長宗我部フェス実行委員会、南国市 観光協会 協力：(株)カプコン、国分竹灯りの 会	H31. 1. 13 (日) 1. 14 (月祝)	スタンプラ リー参加者 400人

キ その他普及事業

事業名	内容	実施日	人数
れきみんの日 ※無料開館	クイズの陣、ミュージアムトーク 等	H30. 5. 3 (木祝)	593人
れきみん！サマーミュージアム ～あやかしの夏～	歌舞伎メイク体験、あやかしまーブ リング、バックヤードツアー 等	H30. 7. 22(日)、 8. 2(木)、8. 12(日)、 8. 25(土)	1,768人
れきみんのお正月	抹茶振る舞い、吟詠と剣詩舞の共演、 ミニ講座「土佐のお正月」 等	H31. 1. 2(水) 1. 3(木)	546人
合 計			2,907人

ク 幕末維新博対応

「志国高知 幕末維新博」の開催に併せて、期間限定で岡豊城跡の詰に櫓をあげるとともに、国史跡・岡豊城跡の案内を実施した。

- ・櫓の設置期間 : 平成29年4月1日(土)～平成31年2月28日(木)
- ・岡豊城跡案内の実施期間: 平成29年4月1日(土)～平成31年3月31日(日)

国史跡・岡豊城跡関連催し	実施日(平成30年度)	人数(平成30年度)
国史跡・岡豊城跡「櫓」公開	H30. 4. 1 (日)～H31. 2. 28 (木)	15,099人
国史跡・岡豊城跡案内	H30. 4. 1 (日)～H31. 3. 31 (日) (土・日・祝日・希望予約日)	1,187人
さよなら櫓・とことん岡豊城跡ウォーク	H30. 12. 15 (土)、H31. 1. 18 (金)、 2. 27 (水)、2. 28 (木) (4回)	(内訳再掲) 69人

(4) 坂本龍馬記念館

平成29年度に新館増築・既存館改修を行い、平成30年4月21日に博物館相当施設としてリニューアルオープンした。その初年度である平成30年度は、「志国高知 幕末維新博」第2幕のメイン会場として、目標としていた12月末までの入館者数15万人を11月に達成し、年度内の入館者数が徐々に20万人を超えるなど、文化観光施設としての役割を担った。

展示事業については、当初、国の重要文化財を借用して行う秋の特別展を予定していたが、展示室の環境の改善が必要となり重要文化財の展示がかなわなかったものの、坂本龍馬やジョン・万次郎及び幕末に関する企画展を5回開催するとともに、案内図録の発行、各企画展の小冊子の発行、企画展に関連する歴史研究者の講演も行った。また、リニューアルオープン記念

として創作能「龍馬」を実施した。

教育普及事業としては、「坂本龍馬とその時代」をテーマとして、県内外の研究者による坂本龍馬や幕末に関する最新の研究成果や知見を披露していただく連続講演会（全5回）の開催、園児から高校生までを対象とした出前授業の実施、小中学生を対象とした「夏休み子ども教室」や「夏休み子ども・龍馬フォーラム」の開催など、大人から子どもまで幅広く、龍馬や幕末の歴史を学んでいただく事業を実施した。

また、広報誌「飛騰」の発行や「現代龍馬学会」総会及び研究発表会の開催、ホームページの充実、メディアを活用した広報活動などを行うほか、桂浜地域の活性化の一翼を担うために「第45回龍馬まつりin桂浜」に協賛し、高知市観光協会や桂浜地域の施設等と連携した事業展開を図った。

ア 坂本龍馬記念館利用状況

展覧会	入館者（人）	料金（千円）	備 考
常設展・企画展	208,951	97,055	(入館者内訳) 一 般 : 163,602人 小中高生 : 15,682人 乳幼児 : 2,858人 減免・招待者 : 26,809人

イ 企画展

企 画 展 名	期 間	日数	入館者数 (人)
「土佐に遺された龍馬の「志」 －国家之御為日夜尽力罷在候－」展	H30. 4. 21(土)～H30. 7. 9(月)	80	61,137
記念講演会 「坂本龍馬と幕末の長崎」 講師：織田 毅（長崎シーボルト記念館長）	H30. 6. 9(土)		94
「大義と忠誠の戊辰戦争 －会津・土佐・三春の幕末明治－」展	① 前期 H30. 7. 17(火)～H30. 8. 16(木) ② 後期 H30. 8. 28(火)～H30. 9. 27(木)	62	42,203
記念講演会 「戊辰戦争にみる会津藩の精神性」 講師：野口信一（元会津若松市立図書館長）	H30. 7. 28(土)		74
特別展 「龍馬－真物から感じる龍馬の魂－」展	① 前期 H30. 10. 25(木)～H30. 11. 25(日) ② 後期 H30. 12. 1(土)～H30. 12. 24(月)	56	33,472
記念講演会（連続講演会と兼ねる） 「坂本龍馬と大政奉還 －将軍辞職策をめぐって－」 講師：宮川禎一（京都国立博物館 上席研究員）	H30. 11. 3(土・祝)		59

「ジョン・マンと呼ばれた男 ～中濱万次郎」展	H30. 12. 29 (土) ～H31. 2. 24(日)	58	25,702
特別講演会 「名を求めなかった男・ジョンマン」 講師：山本一力 (作家)	H31. 1. 26(土)		120
記念講演会 「幕末と帆船～万次郎が歩んだ道」 講師：草柳俊二(高知工科大学名誉教授)	H31. 2. 9(土)		120
「御所をまもった土佐の士 －藩邸史料にみる警衛の世界－」展	H31. 3. 2 (土) ～H31. 3. 31(日) 最終:H31. 4. 21(日)	30	15,218
展示替えにより企画展示室等閉室		59	31,219

ウ 調査研究

事業名	内容	実施日	参加人員 (人)
現代龍馬学会	<p>『明治維新150年～龍馬が目指した新国家～』をテーマとして、第10回目の現代龍馬学会の総会を開催した。</p> <p>歴史研究者の方々や会員・当館学芸員の講演・研究発表を行い、さらなる龍馬についての研究や知識を深める機会の提供を行った。</p> <p>①特別講演 「福井藩と坂本龍馬 ー特に『越行の記』・『新国家』書簡を中心にー」 講師：角鹿尚計(福井市立郷土歴史博物館長)</p> <p>②研究発表 「『明治維新』研究史における、池田敬正氏の『吉田東洋による藩政改革』論」 発表者：網屋喜行(鹿児島県立短期大学名誉教授)</p> <p>「西郷隆盛、二度の土佐来国」 発表者：岩崎義郎(NPO法人土佐観光がトポランティア協会顧問)</p> <p>「『海援隊』はどう描かれたか ー戦前期の舞台と映画から」 発表者：中村茂生(高知大学非常勤講師)</p> <p>「幕末期京都における土佐藩の活動」 発表者：高山嘉明(当館学芸員)</p>	H30. 5. 26 (土)	74

<p>紀要（創刊号）</p>	<p>学芸員が今年度に取り組んだ研究等について、成果・実績の報告書を作成した。（冊子発行H31. 6）</p> <p>《 項 目 》</p> <p>「新出龍馬書簡 『慶応2年12月4日 坂本権平家族一同宛』 考」 前田由紀枝</p> <p>「展示環境の改善に向けた取り組み －経過・対処・見通し－」 三浦 夏樹</p> <p>「平成29年度寄贈・坂本直関係資料について －概要と目録－」 亀尾 美香</p> <p>「幕末期土佐藩の清和院門警衛について」 高山 嘉明</p> <p>「教育普及事業 『歴史新聞づくりに挑戦』」 河村 章代</p>		
----------------	---	--	--

エ 教育普及

事業名	内 容	実 施 日	参加人員 (人)
<p>連続講演会 (全5回) テーマ： 坂本龍馬と その時代</p>	<p>龍馬とその時代をテーマに、龍馬研究の各分野の第一人者を講師に招き、全5回の連続講座を開催した。様々な龍馬研究の最前線に触れ、新たな龍馬研究の発見・知識を得ることができる機会の提供を行った</p> <p>①慶応3年の坂本龍馬と『船中八策』 講師：知野文哉（歴史研究家）</p> <p>②坂本龍馬と大政奉還－将軍辞職策をめぐって－ 講師：宮川禎一(京都国立博物館 上席研究員)</p> <p>③中岡慎太郎が歴史に名前を残した理由 講師：豊田満広(中岡慎太郎館 係長・学芸員)</p> <p>④幕末大河と坂本龍馬－時代考証の経験から－ 講師：大石学（東京学芸大学 教授）</p> <p>⑤写真の中の英雄たち－歴史資料としての古写真－ 講師：倉持基（大東文化大学 講師）</p>	<p>①H30. 10. 27(土)</p> <p>②H30. 11. 3 (土・祝)</p> <p>③H30. 11. 24(土)</p> <p>④H30. 12. 9(日)</p> <p>⑤H31. 1. 12(土)</p>	<p>①47</p> <p>②59</p> <p>③50</p> <p>④54</p> <p>⑤58</p>
<p>出前授業</p>	<p>記念館の元学芸専門員による出前授業を実施。元職員ご夫妻が龍馬とお龍に扮するなどの工夫を加えわかりやすい説明を行うことにより、園児から児童生徒まで幅広い年代に周知及び理解を深めた。また、当館学芸員だけでは回れない県内各地域の小学校等への訪問に繋がった。(13校)</p>	<p>通年</p>	<p>653 (教員、 保護者を 含む)</p>

夏休み子ども教室	江戸時代に流行した切り紙遊びや、坂本龍馬も持っていた「刀」を、折り紙やアルミ箔等を利用して作ることによって、江戸時代の文化や暮らしを、子どもたちが感じることができた。		
	①「紋切りうちわをつくろう」 講師：記念館職員 対象：小学生	①H30. 8. 4(土)	①15
	②「お侍さんに変身！刀をつくろう！」 講師：なかひらじゅんこ氏（美術作家） 対象：小学生	②H30. 8. 5(日)	②41
夏休み子ども・龍馬フォーラム	「タイムスリップ “龍馬と慎太郎”」 北川村の中岡慎太郎館へのバスツアーを実施。バスの中や慎太郎館で、クイズや学芸員の説明により龍馬や慎太郎について周知を図った。また、慎太郎館では子ども自らが作ったミニ巻物に筆ペンを使って手紙などを書き、筆まめであった坂本龍馬を身近に感じることができるといった取り組みを行った。 対象：小学5・6年生・中学生	H30. 8.15(水)	小中学生 41 (保護者含む)

オ その他事業

事業名	内 容	実 施 日	参加人員 (人)
リニューアルオープン記念式典	国の重要文化財等も展示可能な本格的な博物館仕様の新館の完成と、体験型展示や写真・映像等で龍馬や幕末について楽しく知ることができるよう、改装した本館（既存館）のオープンを記念した企画を行った。 ①地域住民、マスコミ向け内覧会の実施 ②記念式典（新館1階ホール） ③オープニングセレモニーの実施	①内覧会 自H30. 4.16(月) 至H30. 4.21(土) ②開館記念式典 H30. 4.20(金) ③オープニングセレモニー H30. 4.21(土)	78
創作能舞台「龍馬」	ジョン万次郎から海外の事情を聞き取り、龍馬に影響を与えた人物である河田小龍の曾孫、宇高通成師（金剛流能楽師）による龍馬脱藩をテーマにした創作能「龍馬」（平成15年初演）の再演。 創作能の解説や、子どもや外国人を対象としたワークショップも開催し、龍馬を通じた日本の伝統芸能に触れる取り組みをした。 会 場：高知県立美術館 能楽堂 出演者：宇高通成・宝生欣也ほか 演 目：狂言「附子」、創作能「龍馬」	H30.11.10(土)	227

<p>第45回龍馬まつり in桂浜の参加</p>	<p>公益財団法人 高知市観光協会が実施する「第45回龍馬まつりin桂浜」の協賛事業として次の事業を実施し、桂浜地域施設と連携した誘客に努め、桂浜全体の賑わいの一端を担った。</p> <p>①朗読劇：幕末朗読時代劇 く 龍馬疾風録 ～我なす事は、ニッポンのせんたく也～ 出演者：楠本剛、樹咲リヨコ</p> <p>②ミニコンサート：【海のみえるコンサート】 演 奏：ママ・レヴィーユ</p> <p>③映画上映会：無声映画「海援隊快挙」 弁士音声付 「坂本龍馬」</p> <p>④近江屋DE紙芝居：紙芝居 「りょうまはともだち」 出演者：安並正裕・大山美香</p> <p>⑤桂浜水族館・桂浜荘・記念館との連携した優待特典</p>	<p>H30. 11. 18(日)</p>	<p>1,053 (当日入館者数)</p>
------------------------------	--	-----------------------	---------------------------

(5) 文学館

平成30年度は指定管理者第3期の最終年であり、運営の基本方針に基づき、展覧会や企画展等を通して、ゆかりの作家の顕彰や土佐文学の魅力を伝え、県民の文学への関心を高める取り組みを一層推進させるために力を尽くした。

企画展覧会では、オリジナル3本と巡回展2本を開催し、「志国高知 幕末維新博」を踏まえて郷土ゆかりの作家、郷土を舞台とした作品、著名な作品・作家、子どもやご家族連れで楽しめる文学の幅広い楽しみ方などをテーマに開催した。

また、民間企業とコラボして観覧者参加型の企画を充実させ、高知県文化芸術振興ビジョンに沿った県民が利用しやすい施設・人の集う施設として取り組んだ。

常設展示室では、新たな展示に入れ替えながら、企画コーナーでは、「志国高知 幕末維新博」のサテライト館として、近世文人の紹介、さらに、「志国高知 幕末維新博」との連携の中、幅広く文学に親しんでいただけるよう努めた。

教育普及事業では、文学マイスター講座や紙芝居ボランティア公演などの開催をはじめ、市民講座など外部からの要望にも対応し講師として職員の派遣なども行った。児童生徒文学作品朗読コンクール、朗読の会、出張朗読など、朗読を通して文学を身近に感じていただける取り組みも行い、おはなしキャラバンについては、近年引き合いが多く放課後児童クラブ等を中心に公演を行った。

広報活動については、館報「藤並の森」を年4回発行、年間イベントガイドの発行をはじめホームページ、ブログなどの内容を充実し、随時更新を行うことで最新の情報提供が出来るように努めた。

また、30年度も収蔵庫の燻蒸作業を行うとともに、I P M (Integrated Pest Management/総合的有害生物管理)の一環として、開館前に職員全員が交代で展示室の見回りを行うなど、資料の保存・保護作業を通して良好な観覧環境の確保に努めた。

ア 文学館利用状況

種 別	入館者(人)	料金(円)	備 考
主 催	常設展	2,193	(入館者内訳) ・一般 : 12,070人 ・小中高生 : 5,411人 ・長寿者等 : 6,887人
	企画展	22,175	
	計	24,368	
ホール	9,142	565,870	※ 利用件数 : 226件 (113件)
茶 室	2,301	205,100	※ 利用件数 : 75件 (7件)
合 計	35,811	6,014,190	

※件数は貸出区分（午前・午後・全日）でカウント、（ ）内は、使用料免除の件数

イ 展覧会

(ア) 企画展

企画展名	開催期間	開催日数	観覧者数
巡回展 ダヤン、高知へ！池田あきこ原画展 ータシルの街とフォーンの森ー	H30. 4. 7(土)～H30. 6. 24(日)	79日間	5,180人
巡回展 ～デビュー35周年記念～ 宮西達也Newワンダーランド展 ヘンテコリンな絵本の仲間たち	H30. 7. 14(土)～H30. 9. 2(日)	51日間	6,159人
自主企画展 寅彦先生に学ぶ天災展 天災は忘れられたる頃来る	H30. 9. 15(土)～H30. 11. 4(日)	51日間	2,154人
自主企画展 江戸川乱歩の華麗なる本棚 文豪ストレイドッグス ×高知県立文学館	H30. 11. 17(土)～H31. 1. 14(月・祝) ※開催日数には年末年始休館日は 含まず	53日間	6,947人
自主企画展 幕末維新博関連企画 安岡章太郎展 ー<私>から<歴史>へ	H31. 1. 26(土)～H31. 3. 24(日)	58日間	1,735人
合 計		292日間	22,175人

※臨時休館 : 6/27～28 (燻蒸処理等)、9/4 (台風21号)、年末年始休館日 (12/27～1/1)

(イ)常設展

区 分	テーマ 内 容	会 期
常設展示室	収蔵資料を中心にローテーション方式で入れ替えを行い、60数名の顕彰作家等を紹介している。平成30年度は、その中から新しく、大原富枝・田中貢太郎・浜田波静を紹介し、高知の文学者と作品の魅力をわかりやすく伝えた。	H30. 4. 1 (日) ↓ H31. 3. 31 (日)
寺田寅彦ミニコーナー	順次展示の入替を行うなど、いつ来館しても新しい文学との出会いを感じていただける展示を行った。	H30. 4. 1 (日) ↓ H31. 3. 31 (日)
宮尾文学の世界	昨年度に引き続き「宮尾登美子の軌跡」と題し、自伝四部作や直木賞、吉川英治文学賞の受賞作などの代表作を直筆原稿など貴重な資料とともに紹介した。	H30. 4. 1 (日) ↓ H31. 3. 31 (日)
企画コーナー	幕末維新博関連企画として「幕末維新の文学と歴史展」と題し、文学と歴史の違いや作家の歴史観の違いなどを年間を通して紹介するとともに、メモリアルイヤーの作家の展示入れ替えなどを行った。	H30. 4. 1 (日) ↓ H31. 3. 21(木・祝)

ウ 教育普及事業

事業名	会 期	回数	参加者(人)
文学マイスター講座	H30. 4. 1(日)～H31. 3. 31(日)	9	393
児童生徒文学作品朗読コンクール	地区審査4回、 県審査・講演会1回	5	546
朗読の会	H30. 4. 1(日)～H31. 3. 31(日)	7	314
記念講演会(企画展関連)	H30. 4. 1(日)～H31. 3. 31(日)	4	255
ギャラリートーク (企画展開催中毎土曜日)	H30. 4. 1(日)～H31. 3. 31(日)	69	1,070
語りと紙芝居の会	H30. 4. 1(日)～H31. 3. 31(日)	10	151
おはなしキャラバン	H30. 4. 1(日)～H31. 3. 31(日)	49	2,754
土佐近世文学研究会	H30. 4. 1(日)～H31. 3. 31(日)	40	360
出張朗読会	H30. 4. 1(日)～H31. 3. 31(日)	3	106
職員による講義等	H30. 4. 1(日)～H31. 3. 31(日)	33	1,398
その他企画展関連イベント *スタンプラリーは全実施日を カウント	H30. 4. 1(日)～H31. 3. 31(日)	148	8,470
	参加者合計		15,817

エ こども対象事業（☆再掲）

事業名	実施時期	回数	参加者(人)	備考
児童生徒文学作品 朗読コンクール	H30. 8.20(月) 西部 8.27(月) 中部 8.28(火) 中部 8.31(金) 東部 11.11(日) 県	地区審査 4 県審査 1	546	県審査時に記念 講演会を開催 (講師：横山充男)
おはなしキャラバン	H30. 4. 1(日) ～ H31. 3. 31(日)	49	2,754	

オ カルチャーサポーターの活動概要

活動内容	登録数※	活動回数	参加延人数
イベント補助	11名	12回	24名
紙芝居普及	20名	49回	65名
資料整理	10名	69回	69名
草の根広報	25名	5回	125名
朗読活動	36名	8回	33名
文学散歩	3名	2回	2名
合計	105名	145回	318名

※ 平成30年度末カルチャーサポーター認定者は71名

(6) 埋蔵文化財センター

受託事業として開発等に伴う埋蔵文化財の発掘調査を行うとともに、指定管理業務として高知県立埋蔵文化財センターの施設管理及び出土文化財保管管理活用事業並びに埋蔵文化財保護推進のための広報普及事業を実施した。

ア 発掘調査受託事業

国土交通省（県教育委員会から再委託）から委託を受け、南国安芸道路建設工事に伴う高田遺跡の発掘調査と平成27～29年度に発掘調査を行った高田遺跡の基礎整理業務を実施した。

県からの委託業務では、都市計画道路高知南国線建設に伴う若宮ノ東遺跡の発掘調査及び整理業務、都市計画道路はりまや町一宮線建設に伴う新堀川護岸石垣及び高知城跡石垣改修工事に伴う高知城梅ノ段北側石垣の発掘調査を実施した。また、保健衛生庁舎建替工事に伴い平成27・29年度に発掘調査を行った『高知城跡北曲輪』の整理作業を実施し、報告書を刊行した。

また、発掘調査に伴う記者発表、現地説明会を若宮ノ東遺跡で2回、高田遺跡で1回行い参加人数は若宮ノ東遺跡計280人、高田遺跡95人であった。

事業主体	調査名	受託金額（円）	遺跡名等	調査場所	内容	面積（㎡）
国土交通省	南国安芸道路	83,127,600	高田遺跡	香南市野市町	発掘	7,400

高知県	保健衛生庁舎	27,464,400	高知城跡北曲輪	高知市丸ノ内	整理	0
	都市計画道路高知南国線	103,420,800	若宮ノ東遺跡	南国市篠原	発掘整理	2,410
	高知城跡石垣改修	14,223,600	高知城梅ノ段	高知市丸ノ内	発掘	87
	都市計画道路はりまや町一宮線	12,700,800	新堀川護岸石垣	高知市はりまや町～桜井町	発掘	59
合計		240,937,200				9,956

イ 埋蔵文化財センター指定管理事業

(ア) 埋蔵文化財センターの利用状況

利用内容	人数	備考
入館者数	3,630人	大人2,681人 小人949人
館外利用者数	4,207人	親子考古学教室 360人 特別展記念講演会 49人 出前考古学教室 2,602人 移動展「安芸市の遺跡展」 472人 移動展 講演会 28人 移動展 ワークショップ 16人 移動展 展示品解説 15人 考古学から学ぶ史跡の見方 142人 所長の山城講座と城歩き 79人 イオンワークショップ 69人 発掘現場見学会 375人
利用者総数	7,837人	

(イ) 展示会及び入館者数

a 埋蔵文化財センター内展示会

展示会	会期	入館者数(人)	備考
企画展	H30. 4. 29(日)～H30. 7. 6(金)	728	花ひらく天平の器たち
巡回展	H30. 7. 16(月)～H30. 9. 21(金)	1,294	四国地区埋蔵文化財センター発掘へんろ展 四国の彩り
特別展	H30. 10. 14(日)～H31. 3. 29(金)	1,550	土佐 焼物のなりわい
	その他の期間の入館者	58	
	計	3,630	

b 埋蔵文化財センター外展示会

展示会	会期	入館者数(人)	備考
移動展	H31. 2. 2(土)～H31. 3. 3(日)	472	安芸市の遺跡展 (安芸市立歴史民俗資料館)

(ウ) 公開講座

a まいぶん講座

講座内容	実施日	参加人員 (人)	備考
講座と体験学習	H31. 1. 13(日)	23	埋蔵文化財センター
高知の遺跡と発掘調査	H31. 2. 11(月祝)	32	〃
高知の遺跡と整理作業	H31. 3. 10(日)	20	〃
	計	75	

b 遺跡解説会

講座内容	実施日	参加人員 (人)	備考
若宮ノ東遺跡	H30. 5. 20(日)	30	埋蔵文化財センター
高知城跡北曲輪	H30. 6. 24(日)	33	〃
高田遺跡	H30. 12. 16(日)	25	〃
	計	88	

c 親子考古学教室 (火起こし・勾玉づくり等)

回数	実施日	参加人員 (人)	回数	実施日	参加人員 (人)
第1・2回	H30. 7. 21(土)	54	第17・18回	H30. 8. 7(火)	80
第3・4回	H30. 7. 22(日)	37	第19・20回	H30. 8. 11(土祝)	62
第5・6回	H30. 7. 26(木)	68	第21・22回	H30. 8. 12(日)	79
第7・8回	H30. 7. 28(土)	22	第23・24回	H30. 8. 16(木)	72
第9・10回	H30. 7. 29(日)	—	第25・26回	H30. 8. 19(日)	46
第11・12回	H30. 8. 1(水)	60	第27・28回	H30. 8. 22(水)	81
第13・14回	H30. 8. 3(金)	72	第29・30回	H30. 8. 24(金)	70
第15・16回	H30. 8. 5(日)	81	第31・32回	H30. 8. 26(日)	71
計					955

※午前・午後2回開催 (7月29日は荒天により中止)

d 古代ものづくり体験教室 (ガラス玉づくり・勾玉づくり・銅鏡づくり・土器づくり等)

回数	実施日	参加人員 (人)	備考
第1・2回	H30. 5. 13(日)	16	午前・午後2回開催
第3・4回	H30. 6. 3(日)	14	〃
第5・6回	H30. 7. 1(日)	32	〃
第7・8回	H30. 9. 9(日)	27	〃
第9・10回	H30. 10. 28(日)	14	〃
第11・12回	H30. 12. 2(日)	19	〃
第13・14回	H31. 1. 6(日)	14	〃
第15・16回	H31. 2. 3(日)	26	〃

第17・18回	H31. 3. 3(日)	13	〃
第19・20回	H31. 3. 17(日)	19	〃
	計	194	

e 展示品解説・報告会

内容	実施日	参加人員 (人)	備考
第1回展示品解説	H30. 4. 29(日)	13	企画展
第1回展示報告会	H30. 5. 6(日)	20	〃
第2回展示報告会	H30. 7. 22(日)	29	巡回展
第2回展示品解説	H30. 9. 2(日)	20	〃
第3回展示報告会	H30. 11. 4(日)	13	特別展
第3回展示品解説	H30. 12. 9(日)	15	〃
第4回展示品解説	H31. 2. 16(土)	15	移動展
	計	125	

f 展示関連企画

内容	実施日	参加人員(人)	講師	会場
特別展 記念講演会 「日本磁器解体新書 ー日本磁器の正体を 解き明かすー」	H30. 11. 18(日)	49	有田町教育委員 会文化財課長 村上 伸之	オーテピア高知図書 館
移動展 講演会 「安芸市土居廓中の価 値と保存」	H31. 2. 10(日)	28	NPO高知文化財 研究所代表 溝渕 博彦	安芸市土居公民館
	計	77		

g まいぶんセンターまつり

内容	実施日	参加人員 (人)	備考
ものづくり体験教室、火起 こし体験、バックヤードツ アー等	H30. 11. 11(日)	301	埋蔵文化財センター

h 考古学研究最前線解説会

内容	実施日	参加人員 (人)	備考
土佐の近世陶磁器	H30. 10. 14(日)	22	埋蔵文化財センター
天平時代をめぐる考古学	H31. 2. 24(日)	22	〃
	計	44	

i 考古学から学ぶ史跡の見方

内容	実施日	参加人員 (人)	備考
愛媛県湯築城跡	H30. 5. 27(日)	35	バスツアー

能佐山窯と現代の窯場	H30. 10. 21(日)	31	現地集合
土佐の砲台跡 前浜・浦戸・須崎	H30. 11. 25(日)	33	バスツアー
安芸城跡と武家屋敷	H31. 2. 17(日)	43	現地集合
	計	142	

j 所長の山城講座と城歩き

内容	実施日	参加人員 (人)	備考
講座 1	H30. 6. 17(日)	69	埋蔵文化財センター
講座 2	H30. 9. 16(日)	62	〃
布師田金山城	H30. 12. 2(日)	40	現地集合
潮江城	H31. 3. 3(日)	39	現地集合
	計	210	

(エ) 学校・団体対象事業

事業名	実施期間	実施回数	内訳			参加人員 (人)
			学校授業	学校関係行事	その他団体	
出前考古学教室	H30. 4. 19(木) ～8. 28(火) (前期)	61	56回 (58校)	2回	3回	1,919
	H30. 9. 6(木) ～H31. 2. 15(金) (後期)	16	10回 (10校)	6回	—	683
	計	77	66回 (68校)	8回	3回	2,602

(オ) 職場体験受入

体験内容	受入校名	受入人員 (人)	備考
発掘現場体験 整理作業体験 遺物検索作業体験 館内見学など	北陵中学校	3	
	介良中学校	3	
	大津中学校	3	
	香南中学校	2	
	計	11	

(カ) 講師派遣

派遣内容	実施日	講師	場所
アワコウコ楽講座 「四国の彩り」講師	H31. 2. 10(日)	池澤 俊幸	徳島県立埋蔵文化財センター
「南海道か！県内最大の遺構－野市町下井の高田遺跡－」講師	H31. 3. 8(金)	池澤 俊幸	香南市野市図書館